



## 氏名

## 近況報告

天 野 善 雄	昨年4月に真鶴町パークゴルフクラブを立上げ、その初代会長に就任しました。おかげで週3日はパークゴルフにはげむ生活を続けています。
相 沢 洋 志 郎	ウィークデイの午前中は、毎日のように同年輩の人達とテニスを楽しみ心身共にリフレッシュしています。
浅 井 妙 子	マスクは未だ手放せないけれど、春めいて、夏めいて来て気持ちは明るくなりますね。いつの間にか出現したほうれい線隠しにもマスクは役立っております。4回目もワクチンを受けるつもりですが、普通に集う日は、未だ未だ来ないですね。この現況下、風月会の運営を続けて下さりありがとうございます。
朝 倉 崇	感染することもなく無事に過ごしています。
赤 木 完 爾	読んだり、書いたり、散歩したり、時折かかわっている学会の仕事をZoomでやったり、マイ・ペースで過ごしております。
稲 田 拓	まあまあ元気に過ごしています。わが家の近くを散歩するのが主な仕事でしょうか。あまり積極的な行動は行いません。
今 井 五 郎	一人での生活も八年目を迎えます。私は、介護度要Iでヘルパーさんに助けられての生活です。思う様な生活は望めませんが何んとか毎日を過しています。月一回、先生について経済学の勉強を始めています。まともれば本にでもしたいと望んでいます。コロナに加えプーチンの戦争=今までの経済学では役がたたないと思います。
飯 野 靖 四	毎年、春と秋に卒業生と低山ハイキングをしていましたがここ2年間中止されているので運動不足が目立ってきました。速足で歩いたり階段を昇ったりすると息切れが気になります。それで天気の良い日には家内と近所の公園を散歩することにしました。いろいろな草花がコロナとは関係なく可憐な花を咲かせて迎えてくれるのは嬉しいです。でも自分にとって対面での人的交流は最重要です。自力で歩けるうちに、また認知機能が残っているうちに会ってお話したいです。
稲 崎 一 郎	コロナワクチン接種も3回済ませてお陰様で元気に過ごしています。
家 里 誠 一	千葉県市川市にある学校法人和洋学園参与に就任し後進の指導に当たっています。
井 上 昌 子	近場での散歩と読書と、相変わらずの日々 元気に過ごしております。「マスク」外に出る時は必ずします。マスクははずせません。慣れてしまいました。皆様もお元気で！
石 田 哲 浩	コロナもようやく終息に向いつつあるようです。私も、どうにか感染をまぬがれて居ります。皆様も御健勝にてお過ごしのことゝ存じます。連休には、お出掛けなさる方も多いようです。このまゝ元に戻ると良いのですが……。風月会や学会・研究会も一日も早く再開出来るよう祈って居ります。また皆様と再会出来る日を心待ちにして居ります。
石 崎 俊	年齢が70才代半ばになりますと、長年続けてきました慶應義塾大学SFCでの授業も終了しており、(一財)SFCフォーラムの理事と、ある情報系の企業の監査役などを続けています。時間の余裕が毎日ありますので、健康維持のための1時間程度の散歩と、大量に来る電子メールへの対応、以前から続けているFacebookの記事に目を通すことなどに時間をかけています。Facebookでは、以前からの友人・知人の記事や、音声・画像付きのクラシック音楽も楽しみの一つです。また、趣味の一つであるSF小説や、江戸時代を中心とした長編時代小説を本屋で購入してじっくり読んでいます。最近ではアカデミックな研究への貢献や、地元でのボランティア活動なども検討しています。
伊 波 善 弘	新型コロナウイルス感染のもとで、役員の皆様大変ご苦労様です。この間、母親やおばさんが、あいついでなくなりましたが、帰ることができませんでした。又、孫たちの入学式、卒業式なども出席できませんでした。私自身は、散歩など、歩くようにしていますが、10分ほどすると、大腿部が違和感を感じています。それでもなるべく歩くようにしております。秋の総会を楽しみにしています。
石 黒 敦 子	定年後5年間、『塾監局小史Ⅲ』の編集と写真の整理のため広報室で週3回ほど働いていました。ようやく本当の退職者となったのですが、工藤先生からお声をかけられ、風月会の監査を引き受けることになりました。他の幹事の方々の足をひっぱらないようにしたいと思います。
井 上 明 美	孫がよちよち歩けるようになりました。
石 川 俊 一 郎	今年の秋に行なわれる慶應義塾卒業生評議員会選挙への立候補を検討しています。慶應義塾が一貫教育を柱の一つとしているにもかかわらず、これまで元一貫教育校教職員が評議員になることはなかったこと、矢作恒雄元一貫教育校担当常任理事の強いお薦め、これらが立候補を検討し始めた理由の一つです。これからの少子化の時代に、評議員会で一貫教育に関する提言ができるのは元教職員の現場での経験の裏付け以外にはないと思います。これまで元教職員が評議員選挙に立候補したことを私は聞いておりません。初めてのことで不安だらけですが、19年間一貫教育校で学び、36年間塾高で教壇に立った経験をまたもう一度慶應義塾のために活かしたら、と思っております。立候補が許されたなら、よろしく願いいたします。
宇 賀 神 年 男	生まれ変わった慶應病院は、とにかく「実にデカ〜い。」驚きました。42年間勤務した我「ラジエーションハウス」は今や駐車場の一角になってしまいちょっと寂しくもあります。

## 氏名

## 近況報告

江口 正 広	変わらずスポーツクラブに通い、体力・体調維持に努めています。
江 岸 武	五月の中旬、久々に検査の為慶應病院に行きました。信濃町駅からの景観がすっかり変わり、かつて一号棟の屋上から石原裕次郎氏が手を振る姿がなつかしく重なってしまいました。近況とはあまり関係がありませんが感動です。
江田 敏 雄	コロナ禍の中、定年退職して、はや一年 毎日、楽しく過ごしています。少し、ガタがきていますが…
奥野 照 子	80代になり、行動量はへりましたが、元気にしております。
小野 桂之介	数年前から始めた都々逸（創作）が面白くなり、以前からの俳句と併せ「二足の草鞋」の道楽生活を楽しんでいます。七七七五の二十六音、平易な口語で庶民の日常生活を読む都々逸は、今、作る人も唄う人も少く、絶滅危惧種状態です。この都々逸の危うい火を消さないために多少なりと役立ちたいという思いから、昨秋、仲間の秀作745点（作者数165人）を紹介する小さな本『都々逸っていいなあ』（角川書店）を出版しました。「だんだん減っていく脳みそだから嫌なことから忘れてく」桂之介
岡本 雅 臣	コロナウイルスから八ヶ岳山麓に避難して2年2ヶ月、文化、文明から遠ざかりますボケが進む思いです。医療、保健関係の方々をはじめ、ウイルスと戦っている方々に感謝いたします。
大印 広 司	お力添えありがとうございます。とりあえず元気に過ごしています。
大久保 弘子	コロナの為に中止していた旅行や、仲間との交流を、そろそろ再開しようかと考えています。自分の年齢と体力を考えると、今のうちにやれる事を億劫がらずに、行動に移せる様に気力を奮い立たせています。
大竹 皓 子	定年退職の折、当時の石川塾長と、工藤先生から労いのお言葉を頂いたのが、ついこの間のことのように思い出されます。あれから15年、傘寿を迎えます。これからも一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。皆様もお身体ご自愛下さい。
大懸 信 一	コロナ禍による日常生活への制限について慣れてしまっている状態です。趣味活動等に関しては屋内にて可能なのですが、親しい友人達との年2回の定期的な温泉旅行は2年半も実施されていません（慶應風月会も同様です）。今年の春からは大丈夫と思ったのですが「もう1回様子を見ようよ」ということになり年末までのお預けとなりました。共に楽しみにしております。
大野 義 夫	このところずっと、外出は必要最小限にするようところがけていますが、その中でテニスと運動だけは続けています。最近では以前にくらべてずっと疲れやすくなってしまいましたが、加齢のせいなのでしょうね。
大寿 美 讓	幹事の皆様には、コロナ禍でのお世話有難うございます。お蔭様で、散歩を楽しみ元気に過ごしています。次回こそ、皆さんとお会い出来るのを心待ちにしています。
小原 實	2022年の誕生日で後期高齢者になりますが健康で楽しくすごしています。
長田 信 夫	この頃、カメラの他に双眼鏡と虫メガネを持って歩いています。別世界ですね。
小沢 孝 志	この頃の痛ましいニュースを聞くにつけ、毎日、平穩に美味しくお酒が呑めることをありがたく思っています。
乙幡 敏 夫	昨年12月30日、31日、1月1日まで京都に一人旅をしました。4月に南座で「都をどり」を観戦。清水三年坂美術館にて明治、大正時代の木彫（高村光雲、石川光明）を觀賞しながら清水寺へ。6月は男同士で九州豪華列車、走るレストランを楽しみます。7月は祇園祭に行く予定です。男の健康寿命で頑張っています。
岡田 謙 一	今年度前半の学会はZoomがほとんどですが、後半は何とか対面会議実現に向けてがんばっています。ただ最近体力が落ちているのを実感していますので…。
小沢 あけみ	「医学部百年記念事業として病院1号館が2018年に開院し、その後の付帯工事も完了し、2022年5月16日グランドオープンが予定されている。」とのニュースを病院コミュニケーションマガジン『すすめ』で知りました。コロナ禍、いろいろと予期せぬことも多かったと思いますが皆様のご苦勞が実りおめでとうございます。ところで『すすめ』は病院外来でもらうこともできますが、ホームページからもバックナンバーが閲覧できます。
小友 博	現在お世話になっている会社の中に一級建築事務所を設置していただき、細々と営業をしております。これとは別にKIDSスイミングクラブの送迎バスの運転手も始めました。可愛い子供達を乗せてるので楽しくやっております。
小原 佐 之	筋トレ中に左肩腱板断裂という怪我を負ってしまい、4月23日に慶應病院で手術を行いました。現在、装具を着けての生活のため活動範囲に制限を受けてます。リハビリに半年を掛けて（再発リスクを避けるため）大好きなゴルフができることを目標に回復を目指しています。

加野 象次郎	<p>今春は、祖父加野宗三郎の足跡をたどる旅をいたしました。</p> <p>三月末に、竹喬美術館での特別陳列「大正の文人画ネットワーク～加野コレクションを中心に」を機に、妻と4年ぶりの新幹線で岡山は笠岡市を訪ねました。これまで長い間、家の天袋に眠っていた祖父の蒐集品が美術館の相応しい展示空間を得て蘇り、多くの方々に鑑賞していただけたことは、何よりのことでした。</p> <p>また五月末には、朝日カルチャーセンター福岡での井上洋子先生による講座「寛と晶子を支えた福岡の豪商・加野宗三郎～与謝野晶子没後七十年」に合わせて、8年ぶりで生地福岡を妻と訪問しました。この講座では、宗三郎が与謝野夫妻へ投げ掛けた「芸術こそ今の世の宗教なれ」との言葉を引用して、芸術へ深い思いを抱くパトロンとしての宗三郎に光を当てていただいたことは、喜ばしいことでした。</p>
加藤 勝 巨	<p>今年も、慶應風月会が中止になり残念です。朝早く、体調管理に気を付けながら、散歩しています。皆様に再会する事楽しみにしています。役員の方々ご苦労だと思いますがよろしくお願ひします。</p>
唐木 圀 和	<p>プーチンの顔を見るたびに、学部1年生の春休み読んだトルストイ『戦争と平和』の、ナポレオンを評した一節を思い出します。「おれはアウステルリッツでのあのうのぼれ切った、うすっぺらな顔を忘れはしない。立派な指揮官には天才とか、なにか特殊な資質など不必要なのだ。反対に、彼には、最高至上の人間の資質—愛、詩情、柔軟性、哲学的・探究的な疑念といったような—を欠いている事こそ必要なのだ。彼は狭い人間でなければならず、自分の行為を非常に重要なものと確信していなければならぬ（それでなければとても我慢ができません）」。終戦間もない東京の焼野原の光景、伝え聞いた満州や樺太におけるソ連兵の蛮行、父親が戦地から遂に戻らなかつた友人の面影などが思い起こされて、ウクライナへの侵攻のニュースを最後まで見るのできないこともあります。</p>
河瀬 斌	<p>幸いコロナの感染なく、家内共々元気でおります。以前は年5回以上海外講演を兼ねて旅行しておりましたが、2020年1月を最後にコロナのため海外へ行っておりません。その代り感染が下火になると家内や友人達と国内旅行やハイキングを楽しんでおります。お陰で日本にも行ったことがない所がいかにか沢山あるか、日本がいかにかすばらしい国かを再認識しました。学会がほとんどオンラインになりましたので自宅で友人達のメール医療相談サービスをしております。昨年喜寿を迎えましたので、そろそろ「終活」も視野に入れた人生のまとめに入ろうかと考えております。その1つとして手術の際描いてきた手書の絵を添えた英文本“Atlas of Skull Base Surgery”をライフワークとして執筆中です。</p>
茅原 修 一	<p>梅原明久さんの逝去を知り思わず眼がジワっと。つられて入社時に経理課にいた、白神部長、笹生課長、猪田主任、皆川・梅原・萱畑課員、それに同期の榎本さん、みんなの仕草が浮かびました。決算時毎夜の午前様の帰宅。長時間の国鉄ストによる泊り。そろばんの間断ない弾ける音。分厚く低くたなびくタバコの煙。昼休みのパチンコ。勤務後のマーじゃん。今では許されない50年前のいい加減なよき時代でした。逝った人たちへ心からの感謝と合掌。</p>
香月 勉	<p>変化なく元気しております。コロナが収束し自由に出かけられる日が早く来ることをたのしみにしていきます。</p>
川上 利 明	<p>元気しております。</p>
片岡 正 昭	<p>元気に毎日暮らしています。積年の課題として在職中より取り組んでいたJR線全線乗車は、この4月の北陸旅行で99%の乗車を終了し、この秋に全線乗車を達成します。週2回、筋力トレーニングにも励んで、天候が許すかぎり散歩をし、健康維持につとめています。</p>
紀野 光 伸	<p>88才にもうすぐなります。毎日朝4時から5時の間に起きます。昔は早朝散歩でしたが、最近テレビのニュース解説又朝刊をよみます。散歩は昼間に行います。脳が老化しないため新聞の社説をよんで理解しようとしみます。朝食が済むと椅子に坐って本を読み始めます。しかし十分も読んでいると、何かもやのようなものが湧いてきて、ねむ気が漂ってきます。散歩は家の周囲をよたよた歩きます。週に2、3回ピンポンをします。カットです。かなりうまくなりました。</p>
城戸 喜 子	<p>1953年9月に築後3年目で越して来た我家が年老いて手入れを必要としており、私が10年若かったら建替えも出来ひびろうろうと困惑しております。最も困るのは瓦屋根の吹き替えで、市の商工会館で行われた、「屋根と外壁の塗り替え時の注意点」という講座に出向いて勉強して来ました。内装については、2001年頃に済ませていたのですが、屋根の上には昇れず、東北大地震時にも乱れていなかったようなので、そのままにしておりました。近日中に診断士さんが来て下さるようなので、それから見積もりをする業者を探そうと考えています。庭の手入れは好きですが、球根や種苗類も最近、限定的になって来て、こちらも少々元気を失っています。残るは私自身の健康で、なるべく外出し体力・気力を刺激しています。</p>

北川 良和	青葉・若葉の季節、暦の上ではもう夏となりました。皆様には如何お過ごしですか？新型コロナウィルスのデルタ株に代わり、オミクロン株が拡散する中、改めて社会を取り巻く多様なリスクに向かう事の必要性を痛感しています。自宅自粛の中、オンライン会議でのソフトにも慣れてきたものの、その無機質的な感にストレスが貯まります。幸いにも近くの公園でのウォーキングや芝刈の練習でなんとなくストレスが解消されます。このような状況のもと、「温故知新」や「転禍為福」の精神で、地震工学・耐震工学分野でのレジリエンスの向上に向け、微力ながら尽力したく思う今日この頃です。
木嶋 省三	コロナ禍の大変な時、風月会役員の皆様御苦勞様です。私は、毎日リハビリで頑張っています。
木村 敏夫	歳相応に元気にしています。
北川 五十雄	コロナ下、近場でカメラ散歩楽しんでいます。
喜多 誠	1日1万歩をめざしている毎日です。
久保 敦司	特に変りなし
工藤 教和	4月より会長を仰せつかりました。役員の皆様に支えられ何とか動き出しています。会員の皆様にとって有益な会となることを目指しますのでご支援のほどよろしくお願い申し上げます。
小池 生夫	この7月で卒寿になります。さすがに記憶力がおちてきましたね。このまゝ順調に次のステップに進むのかなあと毎日が新しい人生の発見です。やり残した仕事はなんとしてもやりとげたいと情熱を燃しています。皆様、先輩諸氏のあとを追うことはこういうことなんだなあと悟る気持です。
五味 直人	いま90才に向けてあゆんでいます。でもまた元気です。もう一度皆様におあいと思っています。
小林 賢三	やっとコロナ禍が収まりそうな気配ができました。皆様とお会いできる日を楽しみにしています。吉野会長長い間ありがとうございました。工藤新会長、関口副会長よろしくお願い致します。
小山 隆利	役員の皆様いつもご苦勞様です。春季総会が中止になったことは残念ですが、今の状況では仕方ないと思っております。秋季には皆様方と会えることを楽しみにしております。
甲賀 崇司	相変わらず普通の生活を送っています。散歩がてらの買物、時に食堂や蕎麦屋での昼飲み、また月に1、2度の貧乏旅。幸い神経痛に陥らぬよう、身体の保温に気をつけねばならなくなったり、老いを感じる日々です。
小室 正紀	庭で草花果樹のめんどろをみたり、懸案の本を書きすすめたりで「晴耕雨読」の暮を楽しんでいます。コロナが収まり、皆様にお会い出来る日を心待ちにしております。
小林 啓子	皆様お変わりございませんか？風月会が中止で残念です。私は、海の近くに住んでいますので、海岸まで、散歩して、元気に過しています。広い海を、見ていると、心が晴れて、気持ちがよくくなります。風月会で、皆様にお会いできる日を、楽しみにしています。お身体を、大切に、お過ごし下さい。
國府方 久史	2021年度は、何とか担当授業を対面で行えました。本年度は義塾での最後の授業の年になりますが、女子高と大学の授業を、思い残すことの内容に充実させていきたいと思っております。
佐藤 芳子	なかなか治らないコロナ禍の中でどのようにしたら体力低下しないか又いつ普通の生活にもどれるのか、日々考えながら生活しております。早く皆様にお会いできる事を願っております。
斎藤 文雄	コロナ禍もウクライナ問題も心の重荷になっていますが、健康面では大過なく元気にしております。元日にギックリ腰に見舞われましたが、一段落した1月中旬に、初めて柴又の帝釈天を訪れ、トラさんの街の散策を楽しみました。遠い昔、故池田弥三郎先生のトラさん講義を楽しく思い出しながら…。2月中旬から3月末までは長年積ん読していた啄木全集の中の日記を読み、生活苦のうちに27才で夭折した啄木の苦悩する姿に特に涙しつつも、改めて彼の歌が自分の心に深く息づいていることを確認すると同時に、啄木同様「生きる苦しみ」から、若い人にもみならず、私のような80才の老人に至るまで、心の琴線に触れる多くの歌を生み出し、26才で人生を駆け抜けた尾崎豊—この2人に共通する創作の原点は「自分の中から生まれ出ようとするものを生きてみたかっただけだ、なぜそれがこんなにも困難だったのか」というヘルマン・ヘッセの告白に収斂されることを再確認し、「啄木・ヘッセ・尾崎」という3人の心の支えを授けてくれた天に感謝するこの頃です。末筆ながら、皆様の御健勝のほど心よりお祈り申し上げます。
澤 孝一郎	何とか元気にしております。現在、日本工大で特別研究員として学生の研究指導をさせてもらっています。学生と話しができる仕事をしているのは有難いことと思っております。昨年末に80才になりましたので、終活を考えなければとも考えています。

澤田 達男	現在、バンコクにあるカセサート大学工学部機械工学科に客員教授として勤務しています。コロナのため当校でもオンライン授業のみで、期末試験もオンラインで実施しました。日本に居た時同様、毎朝走っています。レースが解禁されつつあるので、いずれ当地でのマラソンに出場したいと考えています。毎日30度を超える日々なので、日本の四季を時々懐かしく思うこの頃です。
佐藤 国興	コロナ禍において、健康維持のため運動と散歩に努めています。今後4回目のワクチン接種を受け、コロナによる感染状況が落ち着いた時点で、風月会が再開されることを楽しみにしています。
佐川 雅之	今回の春季総会の中止は残念ですが妥当と受け止めております。役員、幹事の皆様さぞつらい決断だと思います。お疲れ様です。お互いに留意して風月会で再会できるよう頑張りましょう。
佐野 陽子	コロナ禍も3年目を迎え、今さらコトの重大さを感じています。ところが速水融名誉教授（1929-2019）は、2006年に『日本を襲ったスペイン・インフルエンザ—人類とウイルスの第一次世界戦争』を出版されているのです。パンデミックは必ず来るから、過去の教訓を活かせるよう、人類は戦争などしている場合ではない、という言葉のをこされました。（2022年4月27日記）
三宮 敏和	皆様とお会いできるのを楽しみにしていましたが残念です。体調を整え次回に期待します。皆様もご自愛ください。
澁川 雅俊	完全リタイアして2年、コロナ禍での自粛に慣れ、隠居生活に馴染んだ。日々の課題は、連れ合いとの朝昼晩の賄いとそのための買い物を兼ねた散歩。散歩と言っても、義塾保健組合の健康診断の際での「あなた、無理して5000歩なんてやっちゃいけませんよ」との医師の助言を忠実に守り、ほどほどに足を動かしている。 他にしていることは、加盟している文藝の会への俳句の毎月の投稿と3ヶ月ごとのエッセイの寄稿。投句は時節の季語の兼題に5句と自由句5句だが、その10句のためにその10倍も苦吟することになる。ちなみに4月は以下の句を兼題投句（下線は季語）。 ・花冷も感じざるなり一年生 ・昼飯の跡そのままに春炬燵 ・目窄めチューブを舐めし子猫かな ・桜餅残りし葉筋そと吐き ・人混みを厭ひて雨の花見かな エッセイに関しては、2019年3月まで慶應義塾図書館を含め3つの図書館で60年間の司書職生活での特筆すべきことを2年にわたり以下の8編を連載している。 ・「司書職一直線」 ・「高嶺の書物〜グテンベルク聖書」 ・「やひょうねずみ〜電子版奈良絵巻・絵本」 ・「Living With Book」 ・「船出〜米国留学」 ・「面白い本とは？」 ・「選書〜赤の他人のための本」 ・「知の連鎖〜図書館所蔵」 ところで風月会の集会は今年も中止とのことだが、幹事をしている高校在京同期会の飲み会も2年前から止まってしまっている。仲間達は、1958年の卒業だから、みな83歳。さて、コロナ禍が去っても集まってわいわいできるかどうか、甚だ心許ない。
清水 正勝	相変わらず元気に過ごしております。皆様方とお会い出来るのを楽しみにしております。
陣内 眞	相変わらず下手なゴルフ、テニス、陶芸、クラリネットを楽しんで続けています。妻が年金生活の仲間になりました。
鎮目 美代子	山梨で山々をながめ四季を感じながら生活しています。時々、東京で仕事もしています。
柴田 綾子	コロナウイルス感染者数はまだまだ多いですが行動範囲を以前より広げて、都内の桜を見に行ってきました。気分が少し晴れました。
鈴木 英次	リュウマチ性多発筋痛症により永年ステロイド剤を服用により股関節変形症により車椅子生活となりました。手術は心臓病により不可能とのことで出来なくなり痛み止めでの治療となっています。
須田 昭五郎	膝、腹部の手術等の影響で、まだ以前の体力・脚力には戻りませんが、毎日ウォーキングと軽いジョギングで回復に努めています。コロナの方はまだ上げ止りで一進一退、マラソンのような長期戦の様相ですが、諦めず辛抱強く対峙していくしか無いようですね。
末吉 雄二	相変わらず元気に過しております。鶴見川畔をランニングして、年一回の本格登山（昨年は甲斐駒ヶ岳と仙犬ヶ岳）のために筋肉をきたえています。今年傘寿を迎えますが、物忘れがひどくなってきたこと以外ではまだまだ大丈夫と思っています。
鈴木 幸男	役員の皆様ありがとうございます。変わりなく過ごしております。そろそろ夏山登山に向けて準備しています。春夏用のパンツも購入しました。

## 氏名

## 近況報告

鈴木 文子	趣味を楽しみながら体調回復のリハビリに努める日々です。
鈴木 俊夫	総会中止残念です。次回お会いできるのを楽しみにしています。
鈴木 和子	マスク生活にも、すっかり慣れてしまい、元気で自粛生活をしています。最近、退屈になり2回だけ旅行しました。秋には、皆様にお会いできることを、楽しみに致しております。
進 伸 幸	65回生の産婦人科の進です。2017年4月より国際医療福祉大学医学部産婦人科教授として転出し、3年間の同大学三田病院婦人科部長を経て、2020年4月より同大学成田病院婦人科部長を務めております。週5日は成田で過ごし、2日は自宅から三田病院、都内の外勤先で診療を行っています。医学部一期生も6年生となりようやく卒業生を出せる年度を迎えました。海外からの留学生20名強を含む一学年140名の教育に力を注いでいます。
仙 名 保	お陰様で無事にナノコンポジット関係の国際共同研究を続けております。
関 口 一 材	今年は卒業50年。4月1日の入学式に招待塾員ということで参列して来ました。日吉に行くのも久しぶり。新記念館は綺麗で広々として快適でしたが、壇上には昔懐かしい石油ストーブが… まだあったんですね(笑) コロナのせいでパーティが無くなったのは残念でしたが、旧友や懐かしい面々にも会えて良い一時が過ごせました。
清 野 早 苗	退職して4年目。週2日、普通部で古い資料を整理するアルバイトをしています。来年の普通部125年に向けて少しでもお役に立てたらと思っております。
田 畑 耕 二	お陰様で歳相応に元気です。健康維持のため近所の里山を歩いています。幸いのことに？田舎暮らしは密ならぬ疎。行交う人も無く、マスクよりクマよけの鈴が必携のようです。
高 橋 信 一	幸いにも無事に過しております。フェイスブックで情報発信した原稿をまとめて今年1月に6冊目の本を出版しました。「フェイスブック版古写真研究こぼれ話 六 真実を求めて」です。一般書店にはありません。国会図書館か東京都立中央図書館に入っています。お買いになりたい方はネットの「日本の古本屋」で検索して下さい。フェイスブックの私のページの基本データにも私への連絡先を書いてありますので、連絡いただければ、お売りします。
竹 田 巧 一	歳相応の体力作りをしながら元気に過しております。
只 野 金 一	私、74歳になりました。足腰に衰えを感じておりますが、週二日の公益財団法人の研究顧問職を継続しております。若い研究者から知的な刺激をもらえることは若さ維持にもなりますが、新しい知識、情報の吸収が難かしくなってきました。皆様との再会の機会を楽しみにしております。
田 中 滋	2022年4月より公立大学法人埼玉県立大学理事長(2期目)(2018年4月就任)
立 川 臣 子	体力増進に励んでいます。
高 山 昌 子	いつもお世話になり、ありがとうございます。退職とコロナの自粛生活が同時に始まり、コロナがなかったらどの様な生活をしているか想像もつきませんが…母の介護、庭の手入れ、習い事、たまにスポーツクラブなど。あまり変わらないかもしれません。最近はDIYに目覚め楽しんでいます。
巽 孝 之	2022年元旦より慶應義塾ニューヨーク学院長を拝命しました。久々にニューヨークへ帰ることになり、うれしい限りです。というのは、私は1980年代には、ニューヨーク州イサカにあるコーネル大学大学院で、最新の大陸哲学を吸収しながらアメリカ・ロマン派文学をめぐる博士号請求論文の執筆に余念がなかったからです。帰国後の1989年に、慶應義塾大学文学部英米文学専攻で教鞭を執ることになった私は、アメリカ文学と批評理論を担当し、2017年には、環太平洋的文化研究を促進する拠点とするべく、慶應義塾アメリカ学会を立ち上げました。アメリカ留学で学んだものは間違いなく、以後の私の研究と教育に生かされてきました。ニューヨーク学院では、慶應義塾が長年培った日米文化を横断する伝統を、学生諸君とともに、ますます活性化していきたいと思っております。
土 江 弥 生	退職して1年以上が過ぎ趣味やアルバイトなど忙しくしております。早く知ってるお顔の方々にも会いたいです。それまで健康に注意して楽しみましょう。
寺 山 和 宏	近郊の郷土資料館、記念館など興味に沿った企画展に出掛けています。運動面では、荒川河川敷の自転車散歩に加えて、クラブと軟球を前籠に忍ばせ橋脚へ壁投げ一人キャッチボールを肩凝り解消に始めました。
ドウ・ジョージ R	Although I have not been in a classroom for quite a while, I try to keep active by writing and editing English language text books. Since retiring from SFC in 1996, my name has appeared as co-author, or in the 著作者 list, of 18 volumes published in Japan. There have been many changes in English language education over the last quarter century. I try to keep up. Greetings and good wishes to you all.

都丸 禎一	近況報告書を大きくとっていただくと意外に書くことが思い当たらないものですね。私はこのところ、自身の宿命とおもいつつ、近況報告には腰痛という言葉をよく登場させております。腰痛を抜きにしては私の老後の健康や人生を人に語ることが出来なくなってしまいました。それほどに腰痛は私に身近な存在となっております。80歳を越えて、82歳の時、第二腰椎の腰痛と出会い、それから3年後の85歳で今度は第三腰椎の腰痛と巡り会って、現在、86歳を越えて7月誕生日の87歳を目前にしております。その腰椎の後遺症とつきあいつつある後期高齢者の日々です。この数年間の腰痛の“手記”を時系列にして短文にまとめてみようかと目下思案中です。それから、風月会が令和2年（2020・東京オリンピック開催予定の年）めでたく結成50年を迎えて祝宴は残念ながら中止となりましたがその記念品＝三色旗を基調にして福澤先生の七言律詩をちりばめた扇子が風月会員に配布されて人気を集めました。この扇子こそ、慶應グッズの扇子版のモデルになる日がくる：塾歌を入れ替えればよい：ことを夢にしております。
常盤 晃	相変わらず元気にはしています。
鳥飼 敏雄	コロナに負わずハイキング、ウォーキングを楽しんでいます。
富田 広士	会員の皆様の御多幸をお祈り申し上げます。
仲沢 伴幸	人生、90年近くまで命、頂き、感謝して居ります。此こ3年、コロナ流行のため、お集り、ままたならず、皆様と会話が出来ないことは残念です。加るに、アフガン、ウクライナ、等、日本より遠い処の争いが私共の税金・食糧値上げ、子供らの貧困、周辺の不穏。昭和生れの私、小心者は不安心に心が揺れます。こんな時こそ、「嵐の中に文化を護り貫いた」伝統ある皆様さんと、会話したいものです。何十年か昔、信濃町の諸先輩から「これからはナー、無病息災ではなく、一病息災だ」と教えられましたが、私など今、「3病、4病息災」で、ピン・ジャン、病院通いをして居ります。「無智・無力」の私など、それ成りに世間様へ恩返し、寄与（キヨ）する事が出来るものが、あるものや、と此れからは世間様への謎解きを楽しみに、仕て行こうと思ひます。皆様と再会を楽しみにしています。
中島 紘一	腰痛がありますがふつうに過ごしています。
長島 昭	皆様のご健康を祈ります。
行方 克巳	生前葬を考えています。そのために俳人としての記憶を何らかのかたちで残したいと思っております。私は家族を持っていませんので俳句に係わるものを「行方克巳の記憶」として生前葬に来てくれた方々に渡したいと思っております。そのためには具体的にどうするのかいままさに終活の最中です。なかなか死ねないんですね！
長橋 慶次郎	大変お世話様です。3回目の新型コロナワクチンの接種を2月中頃に済ますが、重症化予防を目的に4回目接種とのこと。いつまで続くのかしら。「3密」とか「5つの小」とか思いだしたり感染者数（都道府県別・居住地別）・緊急事態宣言・まん延防止措置などなど気になっています。決めては無いのですが週に1度か2度散歩ですが、殆ど外出してません。ストレスがたまってますが、大谷翔平の活躍した日はスッキリしたりしております。
南里 清一郎	ウィズコロナからポストコロナへ進んでいます。小さな会合の案内は来るようになりました。風月会は、飲食を伴う多人数の会なので、開催は最後になるでしょうね。新型コロナワクチンの3回目の職域接種のお手伝いをしましたが、低調でした。現状では、高齢者は4回目のワクチンを接種し、基本的な予防対策を、それなりに続けることですかね。
中里 一久	古希を過ぎても、幸いにも健康にそして仕事にもめぐまれて、日々元気に生きています。コロナコロナに騒ぎ、ウクライナに騒いでいる日本の現状を見るにつけ、日本の「平和ボケ」を感じているところです。「国破れて山河あり…」の状態にならないことを祈るばかりです。老生のグチばかりになってしまう日々です。
長井 孝紀	退職後6年目になります。他大学にて週一回の講義を続けるほかは趣味に力を入れております。
中島 恵美	孫達の成長を楽しみ静かに暮しています。春休み舞台の孫のレヴェランス
長島 義男	今回の開催中止、残念ですが了解致します。安心、安全なタイミングで元気に会えればと思ひます。今は健康で平和な社会が戻ることを強く思っています。早く笑顔で再会できますように心より願っています。近況まで
中島 典子	2022年度より宜しくお願い致します。
西山 繁	年相応に故障が出てきましたが、元気に過ごしております。
馬場 郁子	前回、お便り頂きました時は、夫の介護でゆとりなく、返信もいたしませんでした。現在は、夫の骨折の介護に、自分自身の体の不調が加わり、私自身のしたい事が出来ない状態が続いております。いろいろ難題はありますが、めげずに頑張らねばと思っております。皆々様の健康を祈念しております。
林 誠	お蔭さまで、歳相応に元気に過しています。風月会の益々の発展をお祈りします。
土方 克己	コロナ禍の影響で、趣味の自然風影写真撮影は自粛し、近辺の公園等での撮影で我慢している状態です。

## 氏名

## 近況報告

平 栗 武	今回も役員さんの苦渋の選択で中止となり残念ですが健康に留意して皆様との再会を楽しみにしています。
光 道 隆	コロナが続くなか、外出することはめっきり減った。日課の散歩以外、自宅で音楽を聴き、読書をするのが日常だ。最近フィンランドのことが気になり、シベリウスの曲を聴きながら、カレワラを再読して、フィンランドをしのんでいる。
広 田 和 子	いつもお世話になりましてありがとうございます。手軽に楽しめるツアーを充実させたりして日常を楽しく生活できるようにがんばっております。
福 川 忠 昭	コロナウイルスの感染予防に気を配りながら元気に過ごしています 3月には、3年振りのスキーを楽しんできましたが、さすがに深雪とオフピステへの挑戦はしませんでした 家事の手伝いと庭仕事に励みながら、水彩の描画も楽しんでいます
藤 田 忠 夫	風月会役員の皆様にはいつも大変お世話になっております。5月の春季総会には皆様と再会できることを楽しみにしておりましたが残念です。秋にはお会い出来るのを楽しみにしております。皆様どうぞご自愛下さい。
升 田 嘉 勝	変わりなくまあまあ元気にすごしています。目下生活上で支障を来たすのはやはり難聴のこと。補聴器を装着していますが、目鏡（メガネ）のように、かけたとたんによく見える、いやよく聞えるとはなりません。家庭内や他人との会話で、うまく意思疎通ができないことがあります。ハード面での補聴器の性能の問題もありますが、大部分はソフト面での調整です。慶応で受診して、補聴器をつけて3年になりますが、調整をくりかえしてもあまりよく聞こえるなあとはなりません。メガネのように安くはなく20万以上するのにですが…。でも好きな健康マージャンは、楽しんでます。足腰のためにも週2回程度テニスを続けています。ボケ防止のため川柳も続けています。本が好きなので、いつも本がないと落ち着かない。その日が来るまでこの生活スタイルで行ければと思う。
松 下 智 之	連絡ありがとうございます。いつもお世話になり、感謝申し上げます。小生、諸事に追われながら、結構忙しく毎日を過ごしております。
丸 山 禎 三	脳も含め、内臓関係は年令相応に健康を保っていると感じていますが実体はどうでしょうか。身体的には1月の雪の日の翌日、自宅近くの道路で滑って右手首を骨折。2月中旬にギブスがとれましたが、右腕を固定していたため、筋が縮み、この治療で理学療法で未だに続いてます。字が書けるようになったのも最近です。またその間足が弱くなり、初めて杖をついて歩くようになりました。まさに、転ばぬ先の杖という感じです。病院以外に出かけることもなくなり、室内での趣味の世界に没頭しています。コロナ下、皆様のご健勝を心からお祈りします。
松 浦 和 夫	5月20日から1泊2日有馬温泉に夫婦で楽しく行って来ました。コロナ禍でどこにも行けませんでしたのでリフレッシュできました。
松 浦 昭 夫	健康に注意維持しながら元気に過ごしております。
牧 野 正 博	山梨での生活も11年目に入りました。こんなに長くなるとは思っていませんでしたが、空気が良いせい元気に過ごしております。とはいえ、年のせい疲れやすくなってきました。無理せず、のんびりと心がけて暮らしています。
松 村 秀 一	会長様をはじめ役員の皆様には大変お世話になりありがとうございます。昨年に後期高齢者となり、この度はじめて運転免許証の更新に行き認知機能検査を受けてきました。記憶力を調べる問題は厄介で、次回3年後の更新が心配になりました。視力も0.7をクリアする必要があり気になります。日頃運転することはめったにありませんが、認知機能低下や視力の減退により運転免許証の更新ができなくなるのも残念な気がします。風月会の皆様のご健勝を祈念しております。
真 下 裕 子	シルバー人材センターの派遣で市役所でマイナンバーカード発行業務を続けています。市民の方々との関わりが持てて日々新しい事を学んでいます。元気で社会に関わっていければ良いな～と思いつつ日々を過ごしています。
宮 本 博 文	自宅から1kmほどの場所にチョウゲンボウ（猛禽類）の巣があり、その子育ての様子を観察するため6月頃までは暇つぶしになりそうです。新型コロナに捕まらないよう頑張りたいと思っています。
御 園 生 博	ここ数年のコロナ禍、お陰さまで何事もなくすごしております。
三 浦 大 和	何んとか、無事な日々を送っております。風月会事務局の無事運営を願っております。末筆ながら皆様の御健勝を願っております。
水 野 保 弘	コロナ禍ですが元気にゴルフ等で過ごしております。秋には皆様にお会いしたいですね。
森 章 輔	年令とともに、体調万全とは云えませんが野菜づくりと町会活動を続けています。
山 本 美 保 子	元気に退屈しております！最近、朝の一回目上映を狙って映画館へ行ってます。空いているので良いです。「クライ・マッチョ」「ベルファースト」「ボブという名の猫」など、洋画専門ですが……ほかには月2回の女声コーラス（四谷、上智大の聖イグナチオ教会内・岐部ホール404にて）に参加。まだ3回目でもむずかしい歌が多いです。（Ave verum corpus—モーツァルト、きよらのおとめ—ドゥランテ、Ave Maria—カッシーニ、など）どうなることやら？



谷戸 祥晃	来月、米寿を迎える年になりました。相変わらず外出自粛の毎日ですが、今のところ元気に過ごしています。小さな家に引越したので、アトリエがなくなり、展覧会に出品できるような、大きな絵は描けなくなりました。結婚60年を記念して計画した、横浜港発のクインエリザベスの10日間の船旅は、コロナで中止になりました。私はテレビでスポーツをみるのが好きですが、最近は日本のチームや選手が負けてくると、疲れてしまうので、テレビを切ってしまうたり、ビデオをとっておいて、勝った試合だけをみるようになりました。つくづく年を感じています。皆様にお会い出来る日が早く来るよう願っています。
山田 辰雄	塾居・読書・散歩
山口 巖	最近、気楽な外出もままならず、日々、庭仕事か映画ビデオで過しています。役員の皆様ご苦労さまです。
山田 太門	長びくコロナ禍のためほとんど外出しませんが何とか元気に過しております。天気の良い日は庭仕事 雨天では読書という毎日です。ずいぶんと専門以外の本を読んではメールや手紙で互いに古い友人と交流するようになりました。安全に皆様にお目にかかれる日が来ることを願っております。
山本 慎一	再就職した、埼玉労働局労災補償課での仕事も7年目となりました。今年度も非常勤の労災・労働保険調査員として仕事を続けています。3回目のワクチン接種も終わり、まん延防止等制限措置が解除されたのを機会に、嵐山（京都）・釧路湿原（北海道）を旅行しました。今回の運転免許証の更新では、高齢者講習修了証明書の提出が必要になりました。
山口 雅也	自給自足とまではいきませんが、野菜を育てて暮らしています。
矢ノ目 優	2022年4月から皆様のお仲間に入れていただく事になりました。スポーツジムや近所で運動する毎日を送っています。旅行にも度々出かけています。
吉野 肇一	10年余りにわたって本会役員を務めさせていただき、このたび、無事にお役ご免となり、何はともあれ、ホッとしているところです😊 会員各位には、大変にお世話になり、誠にありがとうございました。この場をお借りいたしました、厚くお礼申し上げます。 おかげさまで体調には変わりなく、月1回弱のゴルフラウンドをカートで楽しみ（苦行？😊）、そのたびに約2万歩、稼いでいます。普段は、5千歩/日を目標に、最低3千歩を消化していますが、老化で歩行が下手になったことを実感しています。転倒予防と他人への注意に、杖の使用を始めようかとも考え中です。 仕事の方は、自宅近くの病院で、顧問医・非常勤で、外来・ドック診療と、看護専門学校で非常勤講師として、看護を中心とした医療総論的な分野、免疫学などを担当しています。 医学の発展は著しく、私が医学部を卒業した60年前には全くなかった知見、それもすでに斯界の常識となっていると考えられるものも数多くあり、それに伴って用語も私にとっての新語が続々と出てきて苦戦しています。しかし、一昔前であれば、これらの解決のために医学図書館へ出掛けなくてはいけなかったのですが、今ではインターネットのおかげで、すべて自宅にての解決可能という、夢のような時代になりました。加えて、教材も自宅パソコンで作成・教務課へ電送という、超便利さを満喫しています。 一日も早く本会懇親会で、皆さまと再会し、美酒に酔う日が来ることを楽しみにしています。 了
横山 敏雄	元気です。皆さまにお会いする日を楽しみにしています。
吉田 美智子	皆様にお会いできない日が続く、大変淋しく思っております。コロナのこの状況が早く脱することができると願っております。
渡辺 浩志	お陰様で元気になっています。
渡邊 久美	役員の皆様、コロナ禍という異例事態の中のご苦労に感謝いたします。いつかは皆様とお会いできる日が待ち遠しいです。相変わらず在宅することが多い日々ですが、パート勤務、通院、ゴルフ、ピアノ鑑賞、お菓子作り等をして過ごしています。
渡邊 郁美	皆さまいかがお過ごしでしょうか。毎日、中津城周辺をスローランニングで気持ち良い汗を流しています。悩ましいのは花粉症。新体制による春総会が中止となり残念ですが、予定通り、上京し友人とランチに楽しい時間を過ごしました。6月には、蛍鑑賞に深耶馬溪のオーベルジュを予約しました。少しずつ、コロナと共生しながら行動範囲を広げています。吉野前会長、役員の皆さま、お疲れさまでした。そしてお世話になりました。また、お会いできる日を楽しみにしております。

(五十音順)

※) 原文のまま掲載